

2016年度 入学試験問題

日本史 世界史 政治・経済 数学

日本史	1～11ページ
世界史	13～27ページ
政治・経済	29～42ページ
数学	45～46ページ

注意

- (1) 日本史、世界史、政治・経済、数学から1科目を選択し解答すること。
- (2) 解答用紙は各科目別になっている。
選択しない科目の解答用紙は、試験開始30分後に回収する。
なお、回収後は科目の変更はできない。
- (3) 解答用紙には受験番号の記入欄がそれぞれ次のようにある。
日本史……………3か所
世界史……………3か所
政治・経済………3か所
数 学……………表面に2か所、裏面に1か所、計3か所
各箇所とも正確、明瞭に記入すること。
- (4) 解答はすべて解答用紙の所定欄に記入すること。
- (5) 問題紙の余白は計算に使用してもよい。
- (6) 問題紙を解体して使用してはならない。
- (7) 試験開始後、問題紙に落丁・損傷がないか確認すること。
- (8) 試験終了後、問題紙は各自持ち帰ること。

日 本 史

〔 I 〕 次の文章ア～キに説明された歴史用語を語群から選び解答欄 I - B に記入せよ。また、【設問ク】～【設問コ】、【設問 a】～【設問 j】に答えよ。(50点)

ア. 律令制下の官人に対して支給された田地。その所有は在任期間に限られた。

その中には、大納言以上に与えるもの、大宰府官人および各国司に与えるもの、主帳以上の郡司に与えるもの、という3種類があった。このうち、郡司のものだけが納税義務があった。耕作は、大納言以上は農民の賃租による経営、大宰府官人・国司は耕作のため国家から支給される正丁による徭役、郡司は賃租または自家労働力による経営だったと推定されている。

イ. 壺などに、死後しばらく経った遺骨を入れて改めて葬った墓の形態。一つの土器に複数名の人骨の埋葬が確認される例も多い。水稻農耕開始期の東日本の遺跡に多くみられたが、西日本から方形周溝墓などの墓制が広がるとみられなくなった。

ウ. 後三条天皇が制定した公定枬。莊園整理令と関連する公定枬制定政策の所産である。『伊呂波字類抄』の記述にもとづいて、近現代の枬の6合2勺余の量だったともされる。都を中心としてほとんど全国にその使用は及んだ。その計量の対象は公家関係の料米が多く、また(d)の式年遷宮の費用米、諸法会の料米・灯油米等の神社・仏寺関係の米に用いられたことが史料にみえる。

エ. 旧石器時代の北海道～九州地方で使用された小型の打製石器。幅1 cm以下の短冊形の平面形態で厚みが薄いのが特徴である。海外の遺跡では、槍や銚の両縁に刃として埋め込んで使われた例が確認されている。地域により製作技法や石材に違いがあるが、黒色のガラス質の火山岩を用いて作られたものが多い。

オ. 被葬者としては蘇我馬子が有力視されている7世紀前半築造の古墳で、奈良県明日香村に所在する。現在は、墳丘が失われて巨石を用いた横穴式石室が露出している。玄室は長さ約7.7m、幅約3.5m、高さ約4.7m、羨道は長さ約11m、幅2.5mであり、同時代で最大級の規模の石室をもつ古墳である。

カ. 武士の所領相続の一方法。生存中に限って支配権を認め、死亡後は惣領に返

却する条件で譲られた所領。女子に所領を譲る場合などにこの方法がとられ、所領の細分化を防止した。鎌倉時代中期以後に多くみられ、その後に嫡子単墳相続が一般的になるにつれて姿を消した。

キ、『日本書紀』の天武13年10月1日条に「諸氏の族姓を改めて、……天下の万姓を混す」(原漢文)と記された新制度。真人、朝臣、宿禰、忌寸、(j)、臣、連、稻置があげられている。最上位の真人は、主として継体天皇以降の天皇の近親で、従来、公(君)を称していたものに授けられた。

[語群]

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|-----------|
| 1. 賜田 | 2. 冠位十二階 | 3. 上田 | 4. 帥升 |
| 5. 京枿 | 6. 職田 | 7. 一所懸命 | 8. 細石刃 |
| 9. 石鎗 | 10. 藤ノ木古墳 | 11. 乗田 | 12. 風葬 |
| 13. 下地中分 | 14. 宣旨枿 | 15. 一期分 | 16. 八色の姓 |
| 17. 甕棺墓 | 18. 五色の賤 | 19. 再葬墓 | 20. 石舞台古墳 |
| 21. 高松塚古墳 | 22. キトラ古墳 | 23. 石鏃 | 24. 屈葬 |

【設問ク】下線部クのうち、本州最北端の弥生時代前期水田跡の見つかった青森県の遺跡は何とつか。下記から選り、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 三内丸山遺跡 2. 砂沢遺跡 3. 板付遺跡 4. 登呂遺跡

【設問ケ】下線部ケは西暦何年か。下記から選り、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 604年 2. 647年 3. 684年 4. 710年

【設問コ】下線部コの人物の時代の直後には、『日本書紀』に各地に王権の直轄地が多く設置されるようになったことが記される。これらは何と呼ばれたか。下記から選り、その番号を解答欄 I - B に記入せよ。

1. 屯倉 2. 輪租田 3. 田莊 4. 部曲

【設問カ】下線部カの主帳は律令制における郡司の四等官の第4位を指す語である。では、国司の四等官の第4位は何か。解答欄 I - A に漢字で記せ。

【設問キ】下線部キの正丁は、律令には何歳以上の男子と規定されているか。解答欄 I - A に記せ。

【設問ク】下線部クの莊園整理令にともなって、平安時代後期に後三条天皇によ

- って太政官に設置された役所は何と呼ばれるか。解答欄 I - A に漢字で記せ。
- 【設問 d】空欄 (d) には、神明造の正殿をもち、20年に一度の式年遷宮を行うことで有名な神社の名称が入る。内宮・外宮をもつこの大規模な神社の名称を解答欄 I - A に漢字で記せ。
- 【設問 e】下線部 e の石材は、白滝・和田峠・神津島・隠岐島・姫島などに産出することが知られる。この打製石器石材の名称を解答欄 I - A に漢字で記せ。
- 【設問 f】下線部 f の人物が建立した日本最古の本格的寺院は何という寺か。解答欄 I - A に漢字で記せ。
- 【設問 g】『日本書紀』には、大化 2 年の条に下線部 g のような大規模古墳造営を規制する詔が載る。また、同じ年に「改新の詔」ともよばれる施政方針もだされたとされる。これらの詔を示した天皇名を、解答欄 I - A に漢字で記せ。
- 【設問 h】下線部 h は所領を統括する宗家の長で、御家人の場合は戦時に一門をひきいて幕府のために出陣した。幕府への奉公のうちこのような軍事動員を何と呼ぶか。解答欄 I - A に漢字 2 字で記せ。
- 【設問 i】下線部 i は、宗家の嫡子による相続であるが、嫡子以外の惣領の子のことは何と呼ばれるか。解答欄 I - A に漢字 2 字で記せ。
- 【設問 j】空欄 (j) に入る語を、解答欄 I - A に漢字で記せ。

〔 II 〕 次の文章は、近世の日本の対外関係に関するものである。文章を読み、下線部 a ~ s に関わる以下の設問に答えよ。なお、解答は、指示のあるものを除いて、解答欄 II - A に記せ。 (50点)

15世紀から16世紀にかけて、ヨーロッパでは、大航海時代とよばれるポルトガルとスペインによる海外進出の時代に入った。^a当時の東アジアでは、明が海^b禁政策をとりながらも、中国・日本・朝鮮・琉球・安南（ベトナム）の人々が国の枠組みを越え、中継貿易に参加していた。こうした中、日本では戦国の世の統一がすすめられていた。全国統一を完成した豊臣秀吉は、海賊取締(停止)令を出し、倭寇^cなどの海賊行為を禁止した。秀吉は、北方のモンゴル族と東シ

ナ海の倭寇の脅威により国力が衰退していた明にかわって、新しい国際秩序の形成をこころざしたといわれる。秀吉は、2度にわたる朝鮮への出兵を行った。この2度の朝鮮出兵の失敗は、豊臣政権の衰退の原因となり、やがて江戸幕府の成立へとつながっていった。

侵略を受けた朝鮮王朝は、早くも江戸幕府の成立後に日本との通交を回復していた。1607年に朝鮮の使者が来日し、1609年には、朝鮮に赴いた対馬藩主宗氏の使者が条約を取り結び、基本的な通交・貿易の規定が取り決められ、宗氏は朝鮮との貿易を独占した。以降、12回にわたり朝鮮からの使節が来日するようになったが、日本から公式の幕府の使節が朝鮮へ渡海したことはなかった。これは、秀吉の朝鮮出兵に起因する朝鮮王朝の日本に対する警戒の念のあらわれであった。

一方、日本では、幕藩体制が固まるにつれ、日本人の海外渡航や貿易に制限が加えられ、1640年ごろにはいわゆる鎖国状態となった。中国大陸では、明から清へと王朝の交替があった。江戸幕府と清とのあいだには、朝鮮のような公式の使節が往来することはなかった。清は、明の朝貢国であった琉球にも1662年に使節を派遣し、琉球を冊封体制に組み込んだ。琉球は、薩摩藩に支配され、江戸幕府にも將軍の代替わりごとに使節を派遣していた。幕府は、琉球をめぐる清の冊封体制とは共存する道を選んでいったといえる。また、清と日本のあいだでは、長崎奉行に管理されながら、居住地を限定された清国商人との経済的な交流が続けられた。王朝の交替に伴う動乱が収まると、長崎での貿易は増加した。幕府は、輸入の増加による銀の流出を抑えるために、1685年にオランダ船・清船との貿易額を制限した。さらに、徳川家宣の儒学の師であった人物の文治政治のもとで、銅の流出を抑えるという新たな目的も付け加わり、1715年にふたたび貿易制限が行われた。また、將軍の権威をあげるために、朝鮮から日本宛ての国書の將軍呼称を変更させた。しかし、この呼称は、享保期に再度あらためられた。

この江戸幕府、清朝、朝鮮王朝のもとで、東アジアの国際情勢は、安定的に推移していった。しかし、こうした伝統的な東アジアの国際秩序は、欧米の東アジア進出に伴い、再編成されることになる。

【設問】

a. ポルトガル人やスペイン人が日本に来航し、南蛮貿易が開始された。次の文章は、南蛮貿易に関するものである。以下の（ア）～（ウ）に当てはまるものを語群から選び、解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

南蛮船によって（ア）や戦国大名のあいだで武器として普及しつつあった（イ）がもたらされ、16世紀中ごろから生産が増加した日本の（ウ）と交易された。

1. 米 2. 銀 3. 皮革 4. 鉄砲

b. 明の海禁とは、一般の中国人の海外渡航や海上貿易を管理または、禁止するというものであった。次の文章は、明の海禁が日本に与えた影響を述べたものである。文章を読み、正しくないものを選び、解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. 足利義満が明の証票による朝貢貿易をはじめた。
2. 日明商人は、台湾、ルソンなどに出向いて貿易を行った。
3. 肥前の平戸島に商館が建設された。
4. 明との貿易には、室町幕府の将軍が明の皇帝から「国王」の称号を得ることが不可欠であった。

c. 朝鮮半島では、倭寇討伐に功のあった武将が朝鮮王朝を建国した。その武将の名前を漢字で記せ。

d. 朝鮮水軍を統率し、日本水軍をたびたびやぶった人物の名を次から選び、解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. 李如松 2. 金忠善 3. 朱元璋 4. 李舜臣

e. この対馬の宗氏と朝鮮の間に結ばれた条約名を漢字で記せ。

f. 釜山に設置され、朝鮮と日本の貿易が行われた場所の呼び名を次から選び、その番号を解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. 出島 2. 租界 3. 倭館 4. 日本町

g. 対馬藩が朝鮮から輸入した商品の中で享保期以降、国内供給に代替されてゆくものを選び、解答欄Ⅱ-Bに記入せよ。

1. 銅 2. 朝鮮人参 3. 刀剣 4. 海産物

h. 4回目の来日以降、この使節は何と呼ばれるか。呼び名を漢字3文字で記

- せ。
- i. 次の文章は、鎖国の過程を説明したものである。時期の早い順に並べなおし、解答欄Ⅱ－Bに記せ。
1. 幕府は、ポルトガル船の来航を禁止した。
 2. 幕府は、日本人の海外渡航と在外日本人の帰国を禁止した。
 3. 幕府は、スペイン船の来航を禁止した。
- j. この王朝の交替を原型にした近松門左衛門の戯曲名を次から選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記せ。
1. 『国性（姓）爺合戦』
 2. 『日本永代蔵』
 3. 『曾根崎心中』
 4. 『心中天網島』
- k. 将軍の代替わりごとに琉球国王が薩摩藩の監督のもとに派遣した使節の呼び名を漢字で記せ。
- l. 長崎奉行のように重要な幕府直轄地を管理する奉行の総称を次から選び、その番号を解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。
1. 寺社奉行
 2. 代官
 3. 勘定奉行
 4. 遠国奉行
- m. 長崎郊外に設置され、実際の取引がおこなわれた清国商人の居住地の名を漢字で記せ。
- n. 次の文章は、この時の貿易制限の様子である。以下の（ア）～（ウ）に当てはまるものを語群から選び、解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。
- 幕府は、長崎での年間貿易額を（ア）換算で、清船は（イ）貫目程度、オランダ船は（ウ）貫目程度とした。
1. 金
 2. 銀
 3. 3000
 4. 6000
- o. 徳川家宣の甲府時代の侍講であった人物が行った文治政治は、（オ）の治とよばれる。（オ）の中に当てはまる語句を漢字2字で記せ。
- p. 設問oの文治政治を行った幕閣とともに朱子学を学び、朝鮮外交を担当した人物の名を選び、解答欄Ⅱ－Bに記入せよ。
1. 雨森芳洲
 2. 野中兼山
 3. 室鳩巢
 4. 木下順庵
- q. 1715年に行われた貿易制限令を漢字6字で記せ。
- r. 年貢収入の低下や貿易収入に期待できなくなったため、幕府財政は窮乏化

し、享保期にはその立て直しが課題となっていた。財政支出を抑制することを目的に、たびたび出された奢侈を禁じる法令の名を漢字で記せ。

s. 欧米の東アジア進出に伴い、日本は近代的条約を締結するが、この条約締結国の国民が営業・居住をゆるされた地域の名を漢字で記せ。

〔Ⅲ〕 大正から昭和にかけての大衆文化について述べた次の文章を読み、文中の下線部および空欄 a～t に関する下記の各設問に答えよ。解答は、設問に指示のあるものを除いて、解答欄Ⅲ－A に記せ。(50点)

新聞・雑誌の普及に比べて、書物の普及は大きく立ち遅れていた。単発的な ^{a・b c・d}ベストセラーこそ時折出ていたものの、国民各層に書物がいきわたるといっては ^{e・f}ほど遠かった。しかし、新聞・雑誌に日常的に親しみ、識字能力を日々鍛え ^gつつあった読者層が大正期までには各階層にわたって広範囲に形成されてきており、彼等の間には書物への欲求が潜在的なマグマのように蓄積されてきていた。彼等のこのような書物への欲求が実現されるためには、何らかの書物の大衆化装置が必要であった。

大正末から昭和初期にかけて、書物の大衆化のための重要な装置が2つ相次いで登場してくる。円本と文庫本である。このうち、文庫本に関しては、その形式自体はすでに明治から存在してはいたが、今日にまでつながるスタイルが確立されたのは、昭和2年における「岩波文庫」の登場によってであった。これに対し、円本も ⁱ全集という形態においては、明治以来現在まで存続しているが、独自の別名で呼ばれる大量出版の予約廉価版全集という意味では、この時期独特のスタイルである。

円本は従来、その名の由来した円タクとともに語られてきたが、現象的には、むしろ同時期に施行された 普通選挙 と強い類似点を持つ。すなわち、両者ともに、^j最大多数の大衆の獲得を至上命題とする (婦人参政権の問題は残るが)。一定の決められた運動期間内において、新聞・^kチラシ・ノボリ・講演会／演説会等のあらゆる広告宣伝活動を通じて、あらゆる階層の人々を我が陣営に獲得することが目指される。締め切り直前になると、熱狂的なまでの広告合戦は両

者ともにピークに達する。円本の新聞広告においても普選のアナロジーが多用された。「戸毎に一票、戸毎に一部」(『東京朝日新聞』昭3・2・8)、「文芸の普選来る！最も多くの投票を集むるものは現代長篇小説全集なり」(『東京朝日新聞』昭3・1・23)、「普選の実施は政治を大衆化した、世界美術全集は美術を大衆化する」(『東京朝日新聞』昭2・10・23)。そこにおいては、読者／投票者の質よりもむしろ量であり、数が問われる。数量的要素の前面化という点において、円本と普選はこの時期の大衆化社会を象徴する存在である。

大正15年(1926)末の【n】の『現代日本文学全集』に端を発する円本ブームが、3、4年間も続くことになると当初予測し得た者は少なかった。円本ブームが比較的長続きした一因は、出版社サイドの巧みな販売戦略にもあった。すなわち、最大多数の読者の獲得を目指した出版社は、円本の「ネタ探し」に狂奔し、さまざまな階層の潜在的需要を徹底的に掘り起こし、次々と新たな種類の円本を供給し続けた。名作全集に親しんだ読者は、次には個人全集や長篇小説全集へと誘われ、さらに、児童向け・婦人向け等の対象別全集や、美術・修養・講談・探偵小説・落語等のジャンル別全集も相次いで出された。価格も1円以下へと低下し、装丁も次第に高級化して人々の購読欲を刺激した。円本という書物の大衆化装置を発見した出版社は、大衆化し得るものすべてをその装置の中に注ぎ込んでいった。

こうして、円本ブームは、3、4年の間に、累計にして数千万冊もの量の書物を洪水のように世に送り出し、出版の生産・流通・消費のあらゆる側面において大きな変革を引き起こした。のみならず、「円本成金」と呼ばれるような作家を続々と輩出することによって、近代日本半世紀間の文学・思想の総決算をおこない、文学や思想のあり方をも根底から変えることになった。(永嶺重敏「円本ブームと読者」、川本三郎〔他〕著『大衆文化とマスメディア』、岩波書店、1999年、所収。なお、一部省略・改変した箇所がある。)

【設問 a】 この時期には、多くの新聞が刊行されていたが、1892年(明治25)に黒岩涙香が創刊し、藩閥政府を批判した新聞は何か。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. 万朝報
2. 朝野新聞
3. 読売新聞
4. 時事新報

【設問 b】1913年（大正2）、『都新聞』で長編大衆小説『大菩薩峠』の連載を開始した作家は誰か。その作家名を漢字4字で記せ。

【設問 c】1895年（明治28）、東京博文館が発行した総合雑誌として適切なものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. 太陽
2. 中央公論
3. 国民之友
4. 女学雑誌

【設問 d】1925年（大正14）、大日本雄弁会講談社が「日本面白くて為になる」雑誌として創刊した大衆娯楽雑誌は何か。その雑誌名を記せ。

【設問 e】1919年（大正8）に出版された本格的なリアリズム文学作品である『或る女』の著者は誰か。その作家名を漢字4字で記せ。

【設問 f】1920年（大正9）に出版された『死線を越えて』の著者で、関西の労働運動を指導したキリスト教社会主義者として適切なものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. 賀川豊彦
2. 杉山元治郎
3. 河上肇
4. 鈴木文治

【設問 g】教育制度の充実は、読者層を広げることとなった。1918年（大正7）に公布された大学令で、官立の帝国大学以外に、法制上の大学として公認されたものとして適切でないものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. 公立大学
2. 私立大学
3. 単科大学
4. 女子大学

【設問 h】大正時代の出来事として適切でないものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. 和文タイプライターが販売されて、タイピストの養成が急がれた。
2. 阪神急行電鉄の梅田駅にターミナルデパートが開設された。
3. 和洋折衷の文化住宅が建てられた。
4. 京都で路面電車が開通した。

【設問 i】1927年（昭和2）に起こった出来事として適切なものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ-Bに記入せよ。

1. 柳条湖事件
2. 第1次山東出兵
3. 済南事件
4. 第1次上海事変

【設問 j】1925年（大正14）に成立した「普通選挙法」について述べた文として

適切でないものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 護憲三派内閣が改正した。
2. 衆議院議員の選挙法である。
3. 20歳以上の男子に選挙権が認められた。
4. 30歳以上の男子に被選挙権が認められた。

【設問k】1920年（大正9）、参政権の要求など女性の地位向上を求めて、平塚らいてうや市川房枝らによって設立された団体として適切なものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 全国水平社
2. 青鞥社
3. 新婦人協会
4. 赤瀾会

【設問l】『世界美術全集』の装丁が公募された。その審査に当たった白馬会の画家で、『天平の面影』で知られる画家は誰か。その画家名を漢字4字で記せ。

【設問m】1926年12月25日午前1時25分に大正天皇が崩御し、即日改元された。次の生年月日である人のうち、実際に存在しないものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 昭和元年12月25日生まれ
2. 昭和元年1月1日生まれ
3. 昭和元年12月31日生まれ
4. 昭和2年1月1日生まれ

【設問n】空欄nには、1919年（大正8）、山本実彦が創立した出版社名が入る。昭和の弾圧下で、社会主義者などに発言の場を提供した総合雑誌の書名を冠した出版社は何か。その出版社名を漢字3字で記せ。

【設問o】この会社が「円本」という廉価版の全集刊行に踏み切ったのは、関東大震災による出版業界の行き詰まりを乗り切るためであった。関東大震災が起こったのは西暦何年か。その西暦年を算用数字で記せ。

【設問p】『現代日本文学全集』の第1回配本は『尾崎紅葉集』であった。尾崎紅葉らが結成した文学団体（硯友社）の回覧雑誌として適切なものはどれか。次のうちから1つ選んで、その番号を解答欄Ⅲ－Bに記入せよ。

1. 戦旗 2. 文学界 3. 我楽多文庫 4. 新思潮

【設問 q】新潮社『世界文学全集』の広告文には「紅葉露伴を読まない者はあっても、ジャン・バルジャンを知らない者は、子供の中にもゐない筈だ」と記したものがあつた。『世界文学全集』に収録された小説で、ジャン・バルジャンを主人公とするものは何か。その書名を記せ。

【設問 r】平凡社の『現代大衆文学全集』の第1回配本は『鳴門秘帳』であつた。『宮本武蔵』や『親鸞』などの時代小説でも知られる大衆文学の第一人者は誰か。その作家名を漢字4字で記せ。

【設問 s】『現代日本文学全集』の装丁を担当した杉浦非水は、あるデパート（百貨店）の宣伝用ポスターを制作したことで知られている。江戸時代に、「現金かけ値なし」と切売り商法で繁盛した越後屋呉服店を前身とするデパートは何か。その店名を漢字2字で記せ。

【設問 t】ある作家の日記には、大卒の初任給が数十円であつた時代に、出版社から5万円の印税収入があつたことが記されている。『あめりか物語』や『腕くらべ』で有名なこの作家は誰か。その作家名を漢字4字で記せ。

余白

世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、設問 A ～ D に答えなさい。 (50点)

ルネサンス文芸は古代ローマの伝統が残るイタリアでまず展開した。イタリアには詩人ダンテ⁽¹⁾やボッカチオ⁽²⁾らが出たが、その影響下にく ア ⁽³⁾でもチョーサーが作品を著した。16世紀になると、イ ⁽⁴⁾の人文主義者エラスムスをはじめ、社会を諷刺する作品を書く者が多く現れ、各国の国民文化が形成されていった。16世紀末から17世紀初めに活躍したシェークスピア⁽⁵⁾の戯曲をはじめとして、すぐれた文芸作品は、それぞれの国の言語を発達させるのに貢献した。

絵画でもイタリアに新しい写実主義の基礎がすえられた。建築の領域では古代ローマ建築の要素を取り入れて、大ドームをもったルネサンス様式が生まれ、16世紀にはローマのサン＝ピエトロ大聖堂⁽⁶⁾が新築された。彫刻家では、このサン＝ピエトロ大聖堂の建築にも関わったミケランジェロが知られる。ルネサンスの理想であった「万能人」の典型ともいうべきレオナルド＝ダ＝ヴィンチは絵画のほか、解剖学をはじめ自然諸科学と応用技術にも才能を示した。また、ラファエロは、この二人とともにルネサンスの三代巨匠に数えられている。< イ >では、油絵の技法を改良したファン＝アイク兄弟がフランドル派を開き、< ウ >のデューラーは版画も多数残した。

大航海とルネサンスの時代には、科学の新しい考え方が生まれた。16世紀前半、< エ >人コペルニクスは、古代の天文学に刺激されて地動説をとる、聖書の天地創造説話に基づいて天動説をとっていた教会の世界観に挑戦した。この時期にはまた、技術面でも重要な改良・実用化がおこなわれ、ヨーロッパの社会に大きな影響を与えることになったが、そうした技術はいずれも、もともとは中国で開発されていたものであった。

(7) は中国の宋で知られていたが、14世紀のイタリアで改良され、天文学や海図制作の発達とあいまって、遠洋航海を可能にした。(8) もすでに元で実戦にもちいられていたが、その後ヨーロッパで鉄砲や大砲などが発達して、

従来の戦術を一変させ、騎士が没落することになった。さらに、15世紀半ば頃
＜ウ＞人グーテンベルクが改良した（9）は、製紙法の伝播と結びついて、書物の製作を従来の写本よりもはるかに迅速・安価なものとし、新しい思想の普及に大きく貢献した。

17世紀のヨーロッパは科学革命の時代と呼ばれるほど、近代的合理主義の思想や学問が本格的に確立されて、自然界の研究が進歩した。天体運動の観察から出発して万有引力の法則をとらえ、近代物理学の基礎をうちたてた⁽¹⁰⁾ニュートンは、この時期を代表する自然科学者である。また、事実の観察を重んじ、そこから一般法則を導く帰納法による経験論を説いた＜ア＞の⁽¹¹⁾フランシス＝ベーコン、数学的な論証法をもちいる演繹法による合理論をうちたてた＜オ＞の⁽¹²⁾デカルトらが、近代哲学への道を開き、その後も、新しい世界観を確立する努力が続いた。

合理的な知を重んじて、社会の偏見を批判する立場はすでにルネサンス期にみられたが、科学革命を経て18世紀には、いっそう大きな潮流となった。これを啓蒙思想と呼び、とくに＜オ＞で有力であった。＜ア＞の憲政をたたえた⁽¹³⁾モンテスキュー、カトリック教会を批判して＜ア＞を賛美した⁽¹⁴⁾ヴォルテールに少しおくれて、⁽¹⁵⁾ルソーがあらわれた。彼は万人の平等に基づく人民主権論を主張し、その後の革命に深い影響をおよぼした。ルソーは、他の啓蒙思想家が一般に文明の進歩をたたえたのに対し、人間の自然的な善性を信じて文明化の害悪を指摘している。

設問A 下線部(1)から(5)まで、また(10)から(15)までの人物が書いた著作の題名を下の選択肢から選んで、解答欄Aに番号を記入しなさい。

[選択肢]

- | | | |
|---------------------|-----------------|-----------------|
| 1. 『赤と黒』 | 2. 『アーサー王物語』 | 3. 『居酒屋』 |
| 4. 『神の国』 | 5. 『カンタベリ物語』 | 6. 『共産党宣言』 |
| 7. 『愚神礼賛』 | 8. 『経済表』 | 9. 『資本論』 |
| 10. 『社会契約論』 | 11. 『種の起源』 | 12. 『純粹理性批判』 |
| 13. 『諸国民の富 (国富論)』 | | 14. 『新オルガヌム』 |
| 15. 『神学大全』 | 16. 『神曲』 | |
| 17. 『世界の記述 (東方見聞録)』 | | 18. 『戦争と平和の法』 |
| 19. 『单子論』 | 20. 『罪と罰』 | 21. 『デカメロン』 |
| 22. 『哲学書簡』 | 23. 『ドン=キホーテ』 | 24. 『ニーベルンゲンの歌』 |
| 25. 『ハムレット』 | 26. 『パンセ (瞑想録)』 | 27. 『プリンキピア』 |
| 28. 『法の精神』 | 29. 『方法叙説』 | 30. 『ユートピア』 |
| 31. 『夢判断』 | 32. 『リヴァイアサン』 | 33. 『ローランの歌』 |

設問B 空欄< ア >から< オ >までに入る国名・地名を下の選択肢から選んで、解答欄Bにその番号を記入しなさい。

[選択肢]

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. アイスランド | 2. アイルランド | 3. イギリス |
| 4. オーストリア | 5. スイス | 6. スペイン |
| 7. デンマーク | 8. ドイツ | 9. ネーデルラント |
| 10. ノルウェー | 11. フィンランド | 12. フランス |
| 13. ポーランド | 14. ポルトガル | 15. ロシア |

設問C 下線部(6)のサン＝ピエトロ大聖堂に関する以下の設問に答えなさい。

- (a) この大聖堂の新築資金を調達するために考案されたと言われていて、免罪符とも呼ばれる、カトリック教会が発行する、罪の許しをあらわす証明書を何というか。その名称を解答欄C-(a)に漢字で記入しなさい。
- (b) この大聖堂はルネサンス様式で建てられているが、次の大聖堂は何様式で建てられているか。様式名を解答欄C-(b)に記入しなさい。
- (1) ガリレイが鐘楼から物体落下実験をおこなったことで有名なピサ大聖堂
- (2) 13世紀半ばに起工したが、中断をはさんで完成したのは1880年だったケルン大聖堂

設問D 空欄 (7) から (9) にはルネサンスの三大発明と呼ばれるものが入る。それぞれを解答欄Dに漢字で記入しなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、文中の（ a ）～（ q ）に入る最も適切な語句を【語群】から1つずつ選び、番号を解答欄Aに記入しなさい（同一記号は同一語句とする）。また、下線部(1)～(8)に関する設問1～8に答えなさい。（50点）

高麗は、唐の滅亡から（ a ）年後に、地方豪族のひとりだった（ b ）によって、（ c ）を都としてたてられた。高麗では、仏教を国教とするなど、⁽¹⁾国家体制の整備が進められ、そのもとで独自の文化が発展した。⁽²⁾唐滅亡後の国際秩序の変動にともない、高麗は北方で、契丹（キタイ）がたてた国である（ d ）や（ e ）系の女真（ジュルチン）と対峙するようになった。

一方、モンゴル高原では、1206年、テムジンがハン位につき、⁽³⁾大モンゴル国をたてた。第4代ハンである（ f ）の時代、モンゴル軍の矛先は朝鮮半島へとむかった。当時、高麗の政権を握っていた（ g ）氏は抵抗をつづけたが、政権崩壊により、高麗はモンゴルに降伏し、1259年、高麗国王として冊封されるかたちでモンゴルの外藩国になった。1274年、高麗の民を徴発して組織したモンゴル・高麗の連合軍は、日本列島の北九州に侵攻した。モンゴルは（ h ）を崖山の戦い（1279年）で完全に滅亡させたのち、1281年には（ h ）の旧民を動員し、再度日本に遠征した。

14世紀なかばに元や高麗、日本の中央政府の力が弱まると、東シナ海では、西日本の在地の武装集団を中心として朝鮮・中国の海の民がむすびついた（ i ）の略奪が活発になった。14世紀後半に明がおこって以降、高麗では親元派と親明派が対立していたが、武官として（ i ）の撃退に功績があった（ j ）が高麗をたおし、1392年に王位について、国号を朝鮮と定めた。朝鮮は明と冊封関係をむすび、朝貢を通して絹織物・磁器・薬材などを得た。⁽⁴⁾朝鮮は、官学として（ k ）を採用し、科挙も整備した。第4代国王の（ l ）のときには、独自の表音文字を制定した。⁽⁵⁾

16世紀末、朝鮮は、日本の豊臣秀吉によって2度にわたる侵攻をうけたが、（ m ）の率いる水軍の活躍や義兵の抵抗、明の援軍などにより撃退に成功した。清が成立すると、侵攻を受けて服属した（1637年）。しかし朝鮮では、満州人がたてた清を「夷」とみて、朝鮮こそ正統な中華文明の継承者であるという⁽⁶⁾

(n) 意識が広まり、儒教規範がいつそう守られることになった。

19世紀半ば以降、東アジア国際情勢は大きく変動した。1860年代になると、諸外国は朝鮮に対しても開国をせまるようになった。高宗の実の (o) で摂政を務めた大院君はこれを拒否したが、日本は (p) 事件をおこして朝鮮にせまり、日本に有利な日朝修好条規を締結した。朝鮮は、宗主権を維持しようとする清と、清との関係を切り離そうとする日本のはざまに置かれることになった。東学の地方幹部だった (q) を指導者とする農民蜂起 (甲午農民戦争) をきっかけに、日清両国軍が出兵して日清戦争 (1894~95年) がはじまった。日清戦争の結果、清は朝鮮の独立を認めたが、日本は朝鮮への圧力を強めることになった。

【語群】

(人名・氏族名)

- | | | |
|---------|----------|---------|
| 1. 袁世凱 | 2. 王建 | 3. 王 |
| 4. オゴタイ | 5. グユク | 6. 呉三桂 |
| 7. 洪景来 | 8. 洪秀全 | 9. 崔濟愚 |
| 10. 崔 | 11. 朱元璋 | 12. 世祖 |
| 13. 世宗 | 14. 全瑋準 | 15. 太祖 |
| 16. 太宗 | 17. 趙匡胤 | 18. 鄭和 |
| 19. 閔 | 20. フビライ | 21. モンケ |
| 22. 李 | 23. 李自成 | 24. 李時珍 |
| 25. 李舜臣 | 26. 李成桂 | |

(地名・民族名・国名)

- | | | |
|-----------|----------------|-----------|
| 27. 開城 | 28. 開封 | 29. 漢城 |
| 30. 金 | 31. 後梁 | 32. 江華島 |
| 33. 大越国 | 34. チベット | 35. チャンパー |
| 36. ツングース | 37. トルコ (テュルク) | 38. 南宋 |
| 39. 平壤 | 40. 北京 | 41. 渤海 |
| 42. モンゴル | 43. 遼 | |

(数字)

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 44. 11 | 45. 31 | 46. 51 |
| 47. 71 | | |

(その他の事項)

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 48. 兄 | 49. アロー号 | 50. 姻戚 |
| 51. 叔父 | 52. 義和団 | 53. 元寇 |
| 54. 考証学 | 55. 朱印船 | 56. 朱子学 |
| 57. 小中華 | 58. 宣教師殺害 | 59. 選民 |
| 60. 父 | 61. 白蓮教徒 | 62. 無為自然 |
| 63. 滅満興漢 | 64. 陽明学 | 65. 倭寇 |

設問1 下線部(1)に関連して、当時のすぐれた木版印刷技術によってつくられた
経典集成を何というか。解答欄BのAに記入しなさい。

設問2 下線部(2)に関する次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答欄
Aの①に記入しなさい。

1. 科挙を採用して官僚制を整備した。
2. 兩班とよばれる官僚層中心の国家運営がおこなわれた。
3. 12世紀末には武官優位の体制から文官優位へと転換した。
4. 独自の技法を用いた青磁がつけられた。

設問3 下線部(3)について、有力者が集まって、ハンの選出や遠征など重要なこ
とがらを決定する集会のことを、モンゴル語で何とよぶか。解答欄Bのイ
にカタカナで記入しなさい。

設問 4 下線部(4)で述べる明代前期の冊封関係に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。1つ選び、解答欄Aの②に記入しなさい。

1. 洪武帝は、朝貢関係を結んだ民間人にも貿易を認める海禁政策をとった。
2. 東南アジアやインド洋等に派遣された鄭和の艦隊は、南海諸国の明朝に対する朝貢を促した。
3. 日本では、遣唐使の停止以来とだえていた中国への朝貢が明初に復活した。
4. 明と朝貢関係を結んだベトナムの黎朝は、朱子学や明の制度を積極的に導入した。

設問5 下線部(5)でいう文字について、次の問い(あ)・(い)に答えなさい。

(あ) この文字のことを公布時には何とよんでいたか。解答欄Bのウに、漢字で記入しなさい。

(い) この頃、朝鮮の朱子学者の崔萬理らは、新たに文字をつくることに反対する一文を国王に提出した(1444年)。その際の主張の一つは、次のようなものであった。

古くから中国の各地域〔漢字文化圏〕では、風土が異なっても、その地方の言葉にもとづいて別の文字をつくったためしはありません。ただモンゴル、西夏、女真、日本、チベットのようなところだけがそれぞれの文字をもっていますが、これらはみな夷狄がおこなうことであって、言うにあたいません。

この主張を国王が採用することはなかったが、ここでも言及されているように、この文字以前にも、東アジアではさまざまな独自の文字がつけられていた。それに関する次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答欄Aの③に記入しなさい。

1. 契丹文字は、ウイグル文字と漢字の双方の影響をうけた。
2. 女真文字は、漢字と契丹文字を参考につくられた。
3. 漢字を参考に文字をつくった西夏(大夏)は、チベット系のタンゲートによって建てられた。
4. パスパ文字は、フビライ=ハンがチベット仏教の高僧パスパにつくらせた。
5. チュノム(字喃)は、ベトナム語を書くために黎朝のころ漢字をもとにつくられた。

設問6 下線部(6)に関連して、清朝の異民族統治に関する次の問い(あ)・(い)に答えなさい。

(あ) ヌルハチ(太祖)が、女真人(満州人)の血縁・地縁集団を再編制し、支配体制の基盤にすえた軍事・行政組織のことを何というか。解答欄Bのエに記入しなさい。

(い) 次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答欄Aの④に記入しなさい。

1. ヌルハチは、モンゴル文字をもとに満州文字を定めた。
2. ホンタイジは、モンゴル帝国以来の大ハンの位を継承した。
3. 満州人の髪型であった辮髪を漢人にも強制した。
4. モンゴル、青海、チベット、新疆は藩部として直轄統治された。

設問7 下線部(7)に関する次の記述のうち、誤っているものを1つ選び、解答欄Aの⑤に記入しなさい。

1. 1882年、朝鮮の軍隊が大元君を擁立し、閔氏一派や日本公使館を襲撃した。
2. 金玉均らの急進開化派が、日本の支持を背景におこした反乱を、甲申政変という。
3. 甲申政変と同じ年に勃発した清仏戦争の結果、清はベトナムの宗主権を放棄した。
4. 1885年、日清両国は天津条約を結び、朝鮮での両国軍の継続駐留などを約した。

設問 8 下線部(8)に関連した次の問い(あ)・(い)に答えなさい。

(あ) 下関条約(1895年)およびその後起きたことに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。1つ選んで、解答欄Aの⑥に記入しなさい。

1. 日本は、清に朝鮮の完全独立(清の宗主権否定)を認めさせた。
2. 日本は、清に台湾および澎湖諸島を割譲させ、台湾に総督府をおいた。
3. 日本は遼東半島を獲得したが、ロシア・フランス・イギリスはこれに反対し、清へ返還させた。
4. 三国干渉のみかえりとして、ロシアは1896年に東清鉄道の敷設権を獲得した。

(い) 1897年、朝鮮は国号を改めた。新たな国号を何というか。解答欄Bのオに記入しなさい。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、設問 1～3 に答えなさい。

(50点)

イギリスが本格的な統治を開始した19世紀前半のインド社会は、きわめて沈滞した社会となった。イギリス東インド会社は、産業革命により力をつけてきたイギリス本国の産業資本の圧力により特権を維持することが困難になり、1813年にインドとの貿易独占権を剥奪された。つづいて (a) 年には、特許状法の改正によって商業活動そのものの停止が定められた (翌年に実施)。こうして同会社は、植民地政府を運営する統治機関となったが、その最大の収入源は地税であった。地税に関しては、仲介者を排除して農民に土地保有権をあたえ、農民から直接に徴税する制度のほかに、政府と農民とのあいだを仲介するものに徴税をまかせ、その仲介者に土地所有権をあたえる 制などが実施された。これらの土地制度の導入に加えて、産業分野でも植民地化はインド社会に大きな影響をあたえた。⁽⁷⁾19世紀後半にはいるとインド人傭兵による大反乱 (1857～59年) が発生した。⁽¹⁾しかし、指揮系統の混乱やイギリスの軍事的たて直しによってしだいに鎮圧されていった。1858年、イギリスは東インド会社を解散して直接的な統治にのりだし、(b) 年にはヴィクトリア女王が皇帝に即位してインド帝国が成立した。インド帝国の成立以後、弁護士や技術者・官僚などのエリート層を中心に、人種差別を経験することにより民族的な自覚をもつ階層がインド人のなかに出現した。他方、イギリス側にもインド人エリートを植民地支配の協力者として利用するという発想がうまれた。これら双方の意図が一致して、インド人の意見を諮問する機関として (c) 年にインド が結成された。

結成後、イギリスは、ヒन्दゥー教徒とムスリムの両教徒を反目させて運動を分断することを意図し、1905年に (d) を発表した。これに対して、 では、穏健派にかわって (e) らの急進派が主導権をにぎり反対運動を展開した。1906年にカルカッタでひらかれた大会では、英貨排斥・ ・スワラージ (自治獲得) ・民族教育の4綱領を決議し、イギリスに真正面から対抗する姿勢を示した。一方、ムスリムは、(d) によって多数派となれる州が誕生する利点を説くイギリス人総督の影響で、同年に とは別に親英的な (f) を結成した。イギリスは、(d) を撤回する一

方で（1911年）、首都を反英運動の本拠であったカルカッタから（ g ）に移し、運動の沈静化をはかった。

第一次世界大戦の後、反英運動を弾圧する目的で、きわめて強圧的な^(ウ)（ h ）が制定された。さらに、パンジャブ地方の（ i ）でイギリス軍が抗議集会に参加した民衆に発砲して多数の死傷者を出すという事件も発生したことから、インド民衆の激しい反発をよんだ。こうした植民地政府の強圧的な支配に対し、インド民衆の新しい指導者として登場したのがガンディーであった。ガンディーは1920年に植民地統治への非協力運動の方針を示し、エリート中心の^(エ)民族運動を一般大衆を加えた全インド的な民族運動へと脱皮させた。その後、1927年、憲政改革調査委員会にインド人がふくまれていなかったことから、民族運動はふたたび激化した。激しい運動に直面して、インド総督はインドを自治領とすることを約束し、新しいインド統治法の内容をロンドンでの 会議で検討すると発表した。しかし、自治実現の日程は示さなかったため、1929年に 派内のネルーなどの急進派が を決議した。運動によびもどされたガンディーは、植民地支配の不合理性を象徴的に示すために、1930年に（ j ）とよばれる運動を開始した。

1935年のインド統治法の成立により州政治はインド人に委譲されたが、中央の財政・防衛・外交はイギリスが掌握しつづけることになり、 の要求とはほど遠いものであった。1937年に新インド統治法のもとで州選挙がおこなわれ、 派が多数の州で政権を獲得し、ムスリムが多数を占める州では、ムスリムを首班とする地域政党が勝利した。なお、ジンナーを指導者とする（ f ）は、1940年に、イスラーム国家である の建設を目標にかかげた。

設問1 文中 ～ に入る語句を解答欄Aに記入しなさい。

設問2 文中の (a) ~ (j) に入る最も適切な語句を次の語群から一つずつ選び、番号を解答欄Bに記入しなさい。同一記号は同一語句とする。

【語群】

- | | | |
|--------------------------|---------------|------------|
| 1. アムリットサール | 2. アンベードカル | 3. イスファハーン |
| 4. インド防衛法 | 5. インドを立ち去れ運動 | |
| 6. ウラービー運動 | 7. サティー | 8. サヌーシー教団 |
| 9. サレカット=イスラーム (イスラーム同盟) | 10. タゴール | |
| 11. タバコ=ボイコット運動 | 12. チャンドラ=ボース | |
| 13. ティラク | 14. デリー | 15. ナオロジー |
| 16. ノース規制法 | 17. バルフォア宣言 | |
| 18. パン=イスラーム主義 | 19. ヒラーファト運動 | |
| 20. ベンガル分割令 | 21. ボンベイ | 22. マドラス |
| 23. ムスリム同胞団 | 24. ラホール | 25. ローラット法 |
| 26. ワッハブ派 | | |
| 27. 塩の行進 | 28. 政教分離法 | |
| 29. 全インド=ムスリム連盟 | 30. 双頭政治 | |
| 31. 統一法 | 32. 分割統治 | |
| 33. 1823 | 34. 1825 | 35. 1833 |
| 36. 1843 | 37. 1853 | 38. 1863 |
| 39. 1877 | 40. 1885 | 41. 1890 |
| 42. 1896 | | |

設問3 下線部(ア)～(エ)についての以下の説明について、(a)(b)ともに正しい場合は数字1、(a)のみ正しい場合は数字2、(b)のみ正しい場合は数字3、(a)(b)ともに誤っている場合は数字4を解答欄Cの(ア)～(エ)に記入しなさい。

(ア) 産業分野でも植民地化はインド社会に大きな影響をあたえた

- (a) インド産業全体の機械化が急速に進んだ。
- (b) インドの綿布生産は、中国の茶をイギリスに、イギリスの工業製品をインドに、インド産の綿布製品を中国に運ぶ三角貿易に組み込まれた。

(イ) 19世紀後半にはいるとインド人傭兵による大反乱（1857～59年）が発生した

- (a) こうしたインド人傭兵は「シパーヒー」と呼ばれた。
- (b) 蜂起したインド人傭兵は、ムガル皇帝を擁立した。

(ウ) 第一次世界大戦

- (a) 戦時中、イギリスはインドの今後の自治権を拒否した。
- (b) 戦後の1919年に制定されたインド統治法は州行政の一部をインド人にゆだねた。

(エ) ガンディーは1920年に植民地統治への非協力運動の方針を示し、エリート中心の民族運動を一般大衆を加えた全インド的な民族運動へと脱皮させた

- (a) その際、トルコでおこったイギリスによるカリフ制廃止への反対運動を支援し、ムスリムの支持をえることに成功した。
- (b) この運動を支える基本的理念として「ヴァルナ」を打ち出した。

余白

政治・経済

〔 I 〕 次の文章を読み、下の設問（設問 1～設問 6）に答えよ。 (33点)

第二次世界大戦後から1980年代末まで、アメリカ合衆国を中心とする資本主義諸国（西側）とソ連を中心とする社会主義諸国（東側）の間には、冷戦と呼ばれる激しい対立が生じた。1970年代初めに、米ソ首脳相互訪問によって、核不戦協定に代表される東西陣営間の友好的な外交関係が生まれ、「雪どけ」とも呼ばれる（ア）が進んだが、1979年にソ連が（イ）に侵攻し、その後、米ソ間の対立が再発した。この対立は、1985年に登場したソ連のゴルバチョフ政権が掲げるさまざまな改革や対米協調路線に徹した外交政策への転換をきっかけに解消に向かった。これらを受けて、東西陣営間に再び（ア）への動きが強まり、米ソ間の首脳会談が定例化し、それまで停滞していた核軍縮交渉が進展し、1987年に初の核兵器削減条約である（ウ）全廃条約が調印された。また、1989年、ソ連は米ソ間の対立を生んでいた（イ）から軍を撤退させた。

ソ連の改革は東欧諸国にも体制の変換を促し、1989年には民主化がいきに進み、共産党政権が倒れ、複数政党制や市場経済の導入などが行われた。東欧諸国での民主化の動きは、2つの国家に分断されていたドイツにも影響を与え、1989年11月、冷戦の象徴とされたベルリンの壁が崩壊し、翌年10月に東西ドイツの統一が実現した。

1989年12月、アメリカ大統領ブッシュとソ連書記長ゴルバチョフが（エ）会談を開き、冷戦終結を宣言した。軍事的同盟機構である、西側の北大西洋条約機構は地域内の安全保障を維持する組織としてその性格をかえ存続したが、東側のワルシャワ条約機構は1991年に解散し、東西両陣営の軍事的対立が解消された。

さらにソ連では、1990年に憲法が改正され、大統領制が導入され、初代大統領にゴルバチョフが就任した。しかし、1991年にソ連共産党保守派のクーデターが失敗に終わると、ロシア共和国大統領エリツィンの主導のもとに、ソ連共産党が解体した。それとともに民族独立の動きが活発になり、バルト3国の独立をき

かけに、◎1991年末、ソ連が解体し、15の国家に分裂した。

【設問1】文中の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のア～エに記入せよ。ただし、ウにはアルファベット3字で、それ以外にはカタカナで記入せよ。

【設問2】下線部㉔の対立を何というか。最も適切な語句を、解答欄I-甲に漢字3字で記入せよ。

【設問3】下線部㉕に関して、以下の文章の（オ）と（カ）に入る最も適切な語句を、解答欄I-甲のオとカにカタカナで記入せよ。

ゴルバチョフは、ロシア語で「再建」を意味する改革である（オ）や情報公開を進める（カ）を掲げ、社会主義の政治的、経済的自由化を押し進めた。

【設問4】下線部◎に関する記述として、最も適切なものを、次の1～5のうちから2つ選び、その番号を解答欄I-乙に記入せよ。

1. 東西ドイツの統一は、東ドイツが西ドイツに編入されるかたちがとられた。
2. 東西ドイツの統一は、東西ドイツが対等な立場で行われた。
3. 1990年、東西ドイツ統一後の通貨として、EUの共通通貨ユーロが導入された。
4. ドイツでは、プロイセンによる1871年の統一と区別して「再統一」と呼ばれる。
5. 東西ドイツ統一後、首都機能は西ドイツの首都ボンに残された。

【設問5】下線部㉔に関して、以下の文章の（キ）と（ク）に入る最も適切な語句や数字を、解答欄I－甲のキとクに記入せよ。ただし、キには数字で、クには漢字で記入せよ。

北大西洋条約機構（NATO）は、1949年、アメリカを中心にカナダ、イギリス、フランスなど12か国で結成された軍事的同盟機構である。その後、西ドイツ、スペインなどが加盟し、近年では東欧諸国にも拡大し、2009年には加盟国は（キ）か国に増えた。

NATOは、北大西洋条約第5条で、1つの加盟国が武力攻撃を受けた場合、それをすべての加盟国への攻撃とみなし、攻撃された国を援助して共同防衛する権利である（ク）を認めている。

【設問6】下線部㉕に関して、ロシアを中心にゆるやかな共同体組織が形成されたが、その組織を何というか。最も適切な語句を、解答欄I－甲に漢字で記入せよ。

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問4）に答えよ。（38点）

経済活動を行う代表的な経済主体として、財・サービスを消費する家計、それらを生産する企業がある。企業は、家計から銀行や証券会社を通じて資本の提供を受けて、経済活動を行い、利潤を得ている。企業の最も代表的な形態は、株式会社である。株式会社は、株式を発行することで多数の出資者から資金を調達することができる。出資者である株主は、株式会社の意思決定における議決権をもち、出資額に応じて企業が獲得した利潤の分配[Ⓐ]を受ける。一方、株式会社が倒産した場合には、出資額を限度とした負債を負うこととなる。

企業は、企業価値を高め、全ての利害関係者の利益を満たすために、経済活動を通じて持続的に利潤をあげていかなければならない。企業があげた利潤は、経済活動によって得られた売上高から、経済活動に必要な原材料費、人件費、金利、税金などの費用を控除することで求めることができる。得られた利潤から株主に配当が支払われ、残りが内部留保[Ⓑ]となる。法人企業統計によると、近年、景気の変動によって増減はあるものの、傾向として内部留保は増加している。内部留保は、負債と並び資金調達の1つであり、企業の成長のための設備投資[Ⓒ]、合併・買収[Ⓓ]や事業再構築の重要な原資である。

【設問1】 下線部Ⓐに関して、企業があげた利潤のうち、株主に分配される利潤を配当という。以下のa～dの記述について、正しいものには数字の1を、正しくないものには数字の2を、解答欄Ⅱ-乙のa～dに記入せよ。

- a. 配当は、年1回決算の期末にのみ支払われる。
- b. 配当は株価形成に影響を与える。
- c. 資金を融資することで、金融機関は配当を受けられる。
- d. 配当の金額を決定するのは、経営の最高意思決定機関である取締役会である。

【設問2】下線部⑥に関して、以下の文章の（ E ）～（ J ）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、その番号を解答欄Ⅱ-乙のE～Jに記入せよ。ただし、同じ語群の番号を何度でも選択することができる。

企業が内部留保や株式発行によって調達した資本を自己資本と呼び、金融機関からの借入れなどによって調達した資本を（ E ）資本と呼ぶ。自己資本と（ E ）資本の合計である総資本に対する自己資本の割合を、自己資本比率といい、この比率が高いほど総資本の安全性が高いとされ、企業の安定性を示す指標となっている。

企業Wは銀行からの借入れ4億円と自己資本6億円を使い、10億円の工場を建てたとする。この取引からなる企業Wの自己資本比率は、（ F ）%である。企業Wは事業を拡張するため、2億円をかけ新たに工場を建てることとなった。資金調達の方法として、次の2つ方法を検討している。

ケース1：銀行から2億円を借入れる。

ケース2：社債を発行し証券市場から2億円を資金調達する。

ケース1を選択した場合、企業Wの自己資本比率は、（ G ）%となり、総資本の安全性は（ H ）と考えられる。一方、ケース2を選択した場合は、企業Wの自己資本比率は、（ I ）%となり、総資本の安全性は（ J ）と考えられる。

〔語群〕

- | | | |
|----------|---------|-----------|
| 1. 固定 | 2. 流動 | 3. 他人 |
| 4. 金融 | 5. 40 | 6. 50 |
| 7. 60 | 8. 67 | 9. 80 |
| 10. 低下する | 11. 高まる | 12. 変化しない |

【設問3】下線部㉔に関して、以下の文章の（ア）に入る最も適切な語句を、
解答欄Ⅱ－甲に漢字4字で記入せよ。

企業が将来の生産活動を拡大しようと、機械設備の増設や工場規模の拡大をはかる投資が、設備投資である。これら機械や建物は長期にわたって使用される固定資産であり、それらの取得に要した支出を企業会計上の手続きに沿ってその資産が使用できる全期間にわたって割り振った費用を（ア）費という。

【設問4】下線部㉕に関して、以下の文章の（イ）～（カ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅱ－甲のイ～カに記入せよ。ただし、イとエにはカタカナ8字で、その他はアルファベット3字で、それぞれ記入せよ。

複数の企業が1つになることで、各企業の価値を合わせた以上の価値を生み出せることを目指して、合併・買収は行われる。企業の組み合わせが、本業とは異なる産業にまたがって、合併・買収を繰返すことで、（イ）と呼ばれる巨大な企業になることもある。

合併・買収の方法には、新聞広告などにより一定の価格で一定の期間に一定の株数を買収することを表明し、一挙に株式を取得する（ウ）と呼ばれる手法がある。例えば、2010年には、パナソニック株式会社が三洋電機株式会社の完全子会社化を目指して、公開買付価格138円で（ウ）を実施した。（ウ）を順調に進めるためには、公開買付価格の算定が重要である。パナソニックと三洋電機のケースでは、（ウ）開始についての公表日の前日から過去1か月間の三洋電機の終値の平均株価は114円であった。この平均株価が株式購入価格であると想定すると、（ウ）に応じれば、株主は一株当たり24円の（エ）を得ることになる。

合併・買収の別の形態としては、経営者が自ら経営する企業やその事業部門を買収して独立する（オ）と呼ばれる形態もある。例えば、2013年にアメリカ合衆国では、パソコン大手のデルで、創業者でもあるマイケル＝

ル最高経営責任者による（オ）が成立した。この（オ）は、買収によって株式市場から退出し非公開企業として、中長期的な視野から事業を再編し企業価値の向上を目指したものであった。なお、最高経営責任者を（カ）とも呼び、日本企業では会長が務めることが多い。

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問8）に答えよ。（37点）

国民が、政治に直接または間接的に参加する民主政治において、選挙は、国民が主権者としてその意思を政治に反映させる重要な機会となる。民主的な選挙において、公正に代表者が選ばれるようにするためには、普通選挙、平等選挙、自由選挙、秘密選挙、直接選挙の原則が守られる必要がある。

議会の構成、議員の任期、選挙権、被選挙権、選挙区、選出方法などについては各国によりさまざまな形態がとられている。選挙区にかかわる制度はおおむね、小選挙区制、大選挙区制、比例代表制に分類できる。小選挙区制は1選挙区から1名の代表者を選出するもので、大選挙区制は1選挙区から複数の代表者を選出するものである。比例代表制は各政党の得票数に応じて議席数を配分するものである。

日本の選挙制度につき、衆議院については、1994年に公職選挙法が改正され、小選挙区制と全国（ア）ブロックに分けて選出する比例代表制とを組み合わせた制度である（イ）制が導入された。また、衆議院選挙においては、小選挙区と比例代表の両方に立候補する（A）立候補制が認められている。

参議院選挙については、2000年の公職選挙法改正後、政党が候補者の名簿順位を決めず、有権者は、候補者の個人名か、政党名のどちらかを記入して投票することができる（ウ）比例代表制と、都道府県単位の選挙区制が採用されるようになった。衆参両院における比例代表制においては、（エ）式による議席配分が行われている。このようにして行われる選挙は、国民がどの政党に政権を委ねるのかについて決定するために重要な役割を果たしている。

上記のさまざまな選挙制度によって実現される政党政治は、18世紀から19世紀にイギリスで生まれたものである。当初、政党は家柄、財産、地位、教養などを有する階層の政治家を中心に結成された（オ）政党が主であった。20世紀になると、普通選挙制が普及し、広く一般の人々の支持を基盤として、その利益、政治的要求、要望を政治に反映させようとする（B）政党が出現した。

政党政治の形態としては、二大政党制、多党制などがあげられる。イギリスでは労働党と保守党という二大政党が政権の座を争い、野党が（カ）をつくり、

国民に対して対案を提示している。フランス、イタリアなどでは、複数の政党が政権をめぐる争う、多党制がみられる。

日本においては、1940年に大政翼賛会の成立によって、政党はいったん消滅した。戦後、政党活動が自由化され、政党政治が復活し、多くの政党が成立した。その後、自由民主党と日本社会党の対立を軸とした55年体制が40年近く続いた。

【設問1】文中の（ア）～（カ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅲ－甲のア～カに記入せよ。ただし、アには数字で、エとカにはカタカナで記入せよ。

【設問2】文中の（A）と（B）に入る最も適切な語句を、下の語群から1つ選び、解答欄Ⅲ－乙のAとBに記入せよ。

[語群]

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 二重 | 2. 民衆 | 3. 複数 |
| 4. 重複 | 5. 大衆 | 6. 市民 |

【設問3】下線部①に関する記述として、**適当でないもの**を、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－乙に記入せよ。

1. 日本において国会が開設された1890年に行われた衆議院議員総選挙では、直接国税を15円以上納めた25歳以上の男性のみに選挙権が認められた。
2. 日本において、1919年に、直接国税を3円以上納めた25歳以上の男性のみに選挙権が認められた。
3. 日本における25歳以上の男性の納税要件のない選挙権は、1925年に認められた。
4. 日本における男女の普通選挙権は、1948年に認められた。

【設問4】下線部㉔に関して、以下の文章の（キ）に入る最も適切な語句を、
解答欄Ⅲ－甲に記入せよ。

日本国憲法第15条4項は「すべて選挙における投票の秘密は、これを侵してはならない。（キ）は、その選択に関し公的にも私的にも責任を問はれない」と規定する。

【設問5】下線部㉕に関する記述として、最も適切なものを、次の1～6のうちから2つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－乙に記入せよ。

1. アメリカにおける上院（元老院）の被選挙権は、25歳以上の者に与えられる。
2. イギリスにおける下院（庶民院）の被選挙権は、18歳以上の者に与えられる。
3. ドイツにおける上院（連邦参議院）の任期は、6年である。
4. フランスにおける下院（国民議会）の任期は、4年である。
5. 中国における全国人民代表大会の選挙権は、18歳以上の者に与えられる。
6. アメリカにおける大統領の選挙権は、20歳以上の者に与えられる。

【設問6】下線部㉖に関する記述として、**適当でないもの**を、次の1～4のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－乙に記入せよ。

1. 大選挙区制と比べて、小選挙区制においては、多数派の意見が反映されにくい。
2. 小選挙区制と比べて、大選挙区制においては、選挙費用が高額になる傾向がある。
3. 小選挙区制と比べて、大選挙区制においては、選挙区が広いため、有権者が候補者を理解しにくい。
4. 比例代表制においては、死票が少ない。

【設問 7】 下線部㉔に関する記述として、**適当でないもの**を、次の 1～4 のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－乙に記入せよ。

1. 公職選挙法は、戸別訪問の禁止について規定している。
2. 公職選挙法は、選挙違反に対する連座制について規定している。
3. 公職選挙法は、企業による政党への献金の禁止について規定している。
4. 公職選挙法は、冠婚葬祭に対する寄付について規定している。

【設問 8】 下線部㉕に関して、自由民主党と日本社会党についての説明として最も適切なものを、次の 1～4 のうちから 1 つ選び、その番号を解答欄Ⅲ－乙に記入せよ。

1. 1955年に日本社会党が右派と左派に分裂した。
2. 自由民主党と日本社会党が議席数においても拮抗して対立する体制であった。
3. 1960年以降、自由民主党や日本社会党の党員が新たな政党を結成する動きは見られなかった。
4. 自由民主党を中心に、官庁と業界団体などの間に立って利益調整を行う族議員が生み出された。

〔Ⅳ〕 次の文章を読み、下の設問（設問1～設問7）に答えよ。（42点）

19世紀になると、資本主義経済の周期的な経済変動や貧富の格差といった問題を克服すべく、①マルクスやエンゲルスによって社会主義経済の理論が整備された。20世紀になって、マルクスらの理論を背景として、社会主義計画経済による経済運営を行う国家が現れ、1922年に成立した②ソ連や、1949年に誕生した③中国はその最たるものであった。しかし、④その後、多くの社会主義国が、生産効率の低下や巨大な官僚制の弊害などに悩まされるようになり、1980年代から1990年代にかけて次々と資本主義経済への移行を試みるようになった。その結果、1991年にソ連は崩壊し、1993年には中国で社会主義市場経済の確立が憲法に盛り込まれるようになった。

【設問1】 下線部①に関して、マルクスやエンゲルスによって空想的社会主義者の一人だと批判され、アメリカで理想的な共同社会であるニュー・ハーモニー村を設営した思想家は誰か。次の1～5のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ－乙に記入せよ。

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. サン＝シモン | 2. トマス＝モア | 3. オーウェン |
| 4. フーリエ | 5. トロツキー | |

【設問2】 下線部②に関して、ソ連の成立をもたらしたロシア革命の主導者であったレーニンの主著の1つはどれか。次の1～5のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ－乙に記入せよ。

- | | | |
|--------------|------------|----------|
| 1. 人口論 | 2. 資本論 | 3. 帝国主義論 |
| 4. 経済学の国民的体系 | 5. 経済発展の理論 | |

【設問3】下線部㉔に関して、ロシア革命後、レーニンが1921年にとった経済立て直しのための政策を何というか。最も適切な語句を、解答欄Ⅳ－甲にアルファベット3字で記入せよ。

【設問4】下線部㉕に関して、社会主義経済について述べた以下の文章の（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅳ－甲のア～エに記入せよ。ただし、ア、ウ、エにはカタカナ5字で、イには数字で記入せよ。

社会主義経済の根本理念の1つは、経済を国家の計画に従って運営していくことである。この計画立案のためにソ連閣僚会議国家計画委員会、略称（ア）が1921年に設立された。「（イ）か年計画」を開始したスターリンの指導の下、農業も集団的に経営されるようになり、それまでの大規模国营農場である（ウ）に加えて、協同組合的な集団農場である（エ）がつけられた。

【設問5】下線部㉖に関して、以下の文章の（オ）に入る最も適切な語句を、解答欄Ⅳ－甲に漢字4字で記入せよ。

中国でも1958年から1980年代半ばまで、（オ）と呼ばれる農業集団化のための行政的・経済的組織が農村部につくられた。

【設問6】下線部㉗に関して、1962年にソ連共産党機関紙『プラウダ』に論文「計画・利潤・報償金」を著し、利潤を上げた企業や個人には報償金を支払うことで生産意欲の向上をはかるべきだと説いた経済学者は誰か。次の1～5のうちから1つ選び、その番号を解答欄Ⅳ－乙に記入せよ。

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. ピグー | 2. ジェヴォンズ | 3. クルーグマン |
| 4. リーベルマン | 5. サミュエルソン | |

【設問7】下線部㉔に関して、中国における社会主義経済の変化について述べた以下の文章の（カ）～（サ）に入る最も適切な語句や数字を、解答欄Ⅳ－甲のカ～サに記入せよ。ただし、カとクには数字で、コには国名を記入せよ。また、キには漢字4字で、ケには漢字2字で、サには漢字3字で記入せよ。

中国では、1975年の全国人民代表大会で周恩来が「（カ）つの近代化（現代化）」を提起していたように、1970年代末から社会主義経済の行き詰まりを打破すべく、さまざまな経済改革が行われた。例えば、労働意欲を増進させるため、生産請負制に移行し、中国各地に税制の優遇などの特典を与えて外国の資本や技術の導入を促す地域として（キ）を設けた。この（キ）は、1970年代末に（ク）か所からはじまり、1988年には（ケ）島も加えられるなど、拡大していった。

また、1997年にイギリスから香港が返還され、1999年には（コ）からマカオが返還されたが、その際、中国はそれらの地域に大きな自治権を付与し、政治経済体制として、社会主義と資本主義の混合を容認する（サ）制度を採用した。

余白

余白

数 学

〔 I 〕 次の に適する数または式を、解答用紙の同じ記号の付いた の中に記入せよ。

- (1) $f(x) = \frac{1}{4}x^4 - \frac{5}{3}|x|^3 + x^2 + 8|x|$ のとき、 $x > 0$ の範囲で $f'(x) = 0$ を満たす x の個数は ア である。 $-3 \leq x \leq 1$ の範囲での $f(x)$ の最大値は イ であり、最小値は ウ である。また、 $3 \leq x \leq 5$ の範囲での $f(x)$ の最大値は エ であり、最小値は オ である。次に、 $y = f(x)$ のグラフと直線 $y = k$ の共有点の個数が 2 となる k の値の範囲は カ である。また、 $y = f(x)$ のグラフと直線 $y = k$ の共有点の個数の最大値は キ である。
- (2) x, y を正の整数で、 $2016 = 2^{x+y} - 2^x$ を満たすとすると、 $x =$ ク であり、 $y =$ ケ である。また、2016 を 2 進数で表すと コ となる。

〔 II 〕 数列 $\{a_n\}$ ($n = 0, 1, 2, \dots$) は $m = 0, 1, 2, \dots$ に対し

$$n = 3m \quad \text{のとき} \quad a_{n+1} = a_n + 1$$

$$n = 3m + 1 \quad \text{のとき} \quad a_{n+1} = 2a_n$$

$$n = 3m + 2 \quad \text{のとき} \quad a_{n+1} = a_n - 1$$

を満たす。 $a_0 = 0, a_1 = 1$ として、次の問いに答えよ。

- (1) a_2, a_3, a_4, a_5, a_6 をそれぞれ求めよ。
- (2) a_{3m+4} を a_{3m+1} を用いて表せ。
- (3) a_{3m+1} を m を用いて表せ。
- (4) a_{3m+2} と a_{3m+3} を m を用いてそれぞれ表せ。
- (5) $S_n = a_1 + a_2 + a_3 + \dots + a_n$ とする。 $n = 3m$ ($m = 1, 2, 3, \dots$) のとき S_n を m を用いて表せ。

[III] $\triangle OAB$ において $\overrightarrow{OA} = \vec{a}$, $\overrightarrow{OB} = \vec{b}$ とし, それぞれ $\overrightarrow{OC} = 2\vec{a}$, $\overrightarrow{OD} = \frac{4}{3}\vec{b}$ となるように, 点 C , 点 D をとる. 直線 CD に関して点 B と対称な点を点 E とする. また, 直線 CD 上に動点 P をとる. このとき次の問いに答えよ. ただし, $|\vec{a}| = 2$, $|\vec{b}| = 3$, $\vec{a} \cdot \vec{b} = 3$ とする.

- (1) \overrightarrow{OE} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ.
- (2) $L = AP + BP$ とする. 点 P が直線 CD 上を動くとき L が最小となるときの点 P を点 F とする. \overrightarrow{OF} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ. また, そのときの最小値を求めよ.
- (3) 平面上の点 Q に対して, $\overrightarrow{OQ} = u\vec{a} + v\vec{b}$ (u, v は実数) としたとき, R ($\sqrt{2}R > AB$) を定数として $AQ^2 + BQ^2 = R^2$ を満たす点 Q は線分 AB の中点を中心とした円 S 上にあることを示し, 円 S の半径 r を R を用いて表せ.
- (4) $M = AP^2 + BP^2$ とする. 点 P が直線 CD 上を動くとき M が最小となるときの点 P を点 G とする. \overrightarrow{OG} を \vec{a} , \vec{b} を用いて表せ. また, そのときの M の最小値を求めよ.